

循環バス・デマンド型乗合タクシー 令和6年4月1日ダイヤ改正の概要

◆路線別の主な改正内容

路線名	主な改正内容
バス路線共通	①鉄道（しなの鉄道）との接続のため、運行時刻を調整 ②利用者・地域住民からの要望を反映
大循環線 （東回り・西回り）	①運行経路を見直し、速達性を向上 ②運行経路を延長し、利便性を向上（平日の一部の便） ③運転手不足に対応するため「日曜日・祝日」を運休
姨捨線	①運行事業者の変更（アルピコ交通（株）→更埴観光タクシー（株）） ②運行車両の変更（マイクロバス→ワンボックスカー） ③利用の少ない停留所等、運行経路を見直すことで速達性を向上 ④利用の少ない「平日9便」を減便 ⑤利用の少ない「土曜日」を運休（デマンド型乗合タクシーが代替運行）
大田原線	①運行事業者の変更（アルピコ交通（株）→ヴァリアスバス） ②利用の少ない停留所等、運行経路を見直し、路線の分かりやすさを向上 ③バスの待機時間を見直し、次発までの待ち時間を短縮
更級戸倉線	①利用の少ない停留所等、運行経路を見直すことで速達性を向上 ②利用の少ない「土曜日」を運休（デマンド型乗合タクシーが代替運行）
五加戸倉線	①路線全体として利用者が少ないため、運行経路を大幅に見直し、速達性や路線の分かりやすさを向上 ②上記①の改正に伴い、平日6便を増便し、利便性を向上 ③利用の少ない冬季限定便（夕便）を減便
上山田線	①運行経路等を見直すことで、平日9便を増便し、利便性を向上
おぼすて棚田 ・温泉観光便	①運行経路を見直し、市内の周遊性を向上（姨捨駅⇄屋代駅間の経路を延長）
デマンド型 乗合タクシー	①地域の要望等に基づき、デマンド専用停留所を増設 ②バス利用の少ない実証運行2エリア（稲荷山八幡・更級）において、バスの代替交通として、平日に加えて土曜日の運行を開始